

# 平成18年度 揖斐川町青少年育成町民大会開催！

揖斐川町青少年育成町民大会が、11月26日（日）揖斐川町中央公民館大ホールで開催されました。

## 《青少年育成町民会議 3 部会（青少年部会、家庭部会、環境部会）の発表》

青少年育成町民会議の3部会による実践発表では、7月9日（日）に行われた青少年育成町民会議総会で決定した方針・重点目標・スローガン・一運動に従い、11月まで各団体や地域で実践してきた内容を発表しました。青少年部会では、「活かそう、伸ばそう、青少年！運動」～青少年に活動の場を与えよう～、家庭部会では、「早寝・早起き・朝ごはん運動」、環境部会では、「心のこもった声かけ運動」について取り組みました。

特に、家庭部会では平成18年より国が進める「早寝・早起き・朝ごはん」について、他市町村に先がけて大規模なアンケートを行いました。

結果については、来月号より数回に分けて紹介します。

## 《小学生県外派遣事業・中学生海外派遣参加児童・生徒、揖斐高校による発表》

県外派遣事業では、小学生13人が北海道芽室町での研修に参加、海外派遣事業では、中学生6人がオーストラリアでの研修に参加し学んだことなどの発表をしました。この経験をこれからの人生に生かしてほしいです。

また、地域に根ざした人材の育成をするため、連携型中高一貫教育を推進している地元揖斐高校生活環境科の生徒による手話歌を披露してもらいました。会場の皆さんと一緒に、『どんぐりころころ』を手話で表現し、場内がひとつとなっていました。



小学生県外派遣の発表



中学生海外派遣の発表



揖斐高校の手話歌

## 《人権啓発講演会》

「今、私たちがなすべきこと ～子どもの心が見えますか～」と題して、俳優 岡本富士太さんによる人権啓発講演会があり、自分の子どもの実体験を基にお話をされ、皆さん真剣に耳を傾けていました。

「人権」とは、「すべての人々が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」あるいは「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持つ権利」であり、だれにとっても身近で大切なもの、日常の思いやりの心によって守られるものです。

「人権」とは、難しいものではなく、誰でも、心で理解し、感じることでできるものですので、理解と認識を深めましょう。

今年度初めての試みとして青少年育成推進員が中心となり『家族の一行詩』を企画しました。一番身近な「家族」に対して贈る、簡単な詩を創作することでそれぞれの家庭の中で、家族が互いを見つめあい、家族の絆を強めながら、家庭にあるべき温かさや厳しさを再確認し、家庭の教育力を向上させることを目指したものです。

今回はまず町内の中学生を対象に募集し、530人、536作品の応募があり、40作品を選定しました。

大会の中で、代表者の方2人に10作品を読み上げてもらい、会場からは自然と拍手や笑いが起こり、会場が暖かい雰囲気に包まれました。

今後、優秀作品を広報に掲載していきたいと思っております。



心温まる一行詩の朗読